

<情報公開文書>

包括的腎代替療法レジストリー研究（RRTR: Integrated Renal Replacement Therapy Registry）に関する情報公開

1. 研究の対象

2000年1月1日～2025年3月5日までの間で、医療法人偕行会グループ関連施設（別紙）において、維持透析や腹膜透析を受けている、もしくは過去に受けていた患者さんで、その当時20歳以上であった患者さん。（それ以前に上記の施設での透析を中断された患者さんは対象になりません。）

2. 研究目的・方法・研究期間

・研究目的

日本の透析医療の質は高く、世界一とも言われています。ただ、経過の順調な患者さんがいる一方で、様々な合併症に悩んでおられる患者さんも少なくありません。この研究では、より良い透析療法を行える要因を探ることを目的としています。

・研究方法

上記施設の透析患者さんの過去からの診療情報を登録します。本研究に登録する項目は、通常の診療で得られる臨床情報です。

また、同意の得られた患者さんからは、診療目的での採血や採尿をにあわせて血液20mLを採取させていただきます。なお、余った検体は今後新たな項目を測定するときのために名古屋大学にて匿名化した上で保管します。その情報をもとに慢性腎不全患者さんの予後をよくするための研究を、名古屋大学腎臓内科において行います。

・研究期間

2015年4月6日～2025年4月5日を予定しています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：血液（血清、血漿用）

情報：年齢、性別、身長、体重、腎不全の原因疾患、高血圧や心血管病の既往の有無、喫煙歴、血液検査所見、生理検査所見、放射線検査所見、処方内容等

4. 外部への試料・情報の提供

名古屋大学腎臓内科へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。患者ID番号の対応表は、偕行会グループが保管・管理します。名古屋大学腎臓内科以外へのデータの提供は行いません。

5. 研究組織

名古屋大学大学院医学系研究科病態内科学講座腎臓内科学

研究責任者：丸山 彰一

研究分担者、共同研究者は別紙をご参照ください。

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

連絡先担当者 兼 研究責任者 兼 研究代表者

名古屋大学大学院医学系研究科病態内科学講座腎臓内科学

教授 丸山 彰一

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町 65 番地

TEL：052-744-2192

FAX：052-744-2209

別紙

医療法人偕行会関連施設一覧

施設名
偕行会セントラルクリニック
偕行会リハビリテーション病院
偕行会城西病院
名港共立クリニック
海部共立クリニック
瀬戸共立クリニック
安城共立クリニック
碧海共立クリニック
豊田共立クリニック
半田共立クリニック
くわな共立クリニック

研究分担者

所属	職名	氏名
名古屋大学腎臓内科	特任講師	秋山 真一
名古屋大学腎臓内科	医員	岡崎 雅樹

共同研究者一覧

施設名	職名	氏名
医療法人 偕行会	透析医療事業部長	山田 哲也
偕行会城西病院	副院長	勢納 八郎
偕行会セントラルクリニック	院長	春日 弘毅
安城共立クリニック	院長	坪井 正人
名港共立クリニック	院長	佐藤 隆